しょーじき予想には役立たない

ABK アタリ馬券研究所

GIなんでもBEST3

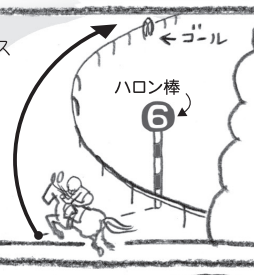
作画:ウマハナ厩舎

天皇賞(春)　優勝馬の上がり3ハロン

競馬ファンには
おなじみの
距離の単位
「ハロン」

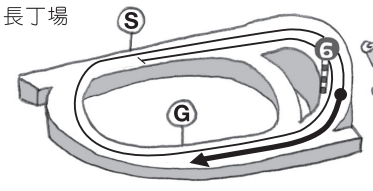
1マイルの1/8を意味し、
日本では「200m」
と換算
される

レースのクライマックス
最後の600mを
何秒で
走ったか?



これを
「上がり3ハロン
のタイム」と呼び、
「瞬発力」や
「キレ味」の
指標となっている

「天皇賞(春)」は
GI最長の**16ハロン**、つまり
3200mの
長丁場



その「上がり
3ハロン」は、
2600m走った
あとの、残り
600メートル!!

ABK
研究員
芝 良太

考えただけでも
バテバテです〜

そこで今回は
天皇賞(春)
優勝馬における

**「上がり3ハロンの
キレ味王」ベスト3**

※タイムは推定・記録の残る1993年以降

第3位

2002年
マンハッタンカフェ

34秒1

菊→有馬
からのGI
3勝目

2005年
スズカマンボ

13番人気
でした

第2位

2010年
ジャガーメイル

33秒7!

重賞初制覇が
このレース

そして

第1位

ディープインパクト
2006年

**驚異の
33秒5!!**

単勝1.1倍!

鳥だ!
ヒコーキだ!
ディープだ——ッ

飛んだ!

諸君
淀で
会おう!!

ABK所長

あ、
飛んだ!

ちょっとー!
ワリカン!!

毎度
みごとな
キレ味!!

祝・京都競馬場100周年! ビシッと当てたいね〜☆